

理念 「わがままを言える環境と健康の提供」

愛の家グループホーム座間では入居者様主体の生活を送って頂く、そして
喜怒哀楽を存分に出して人間らしく、その人らしく生きていくことが出来る
環境を整えることを大切にしています。

人間は皆わがままです。一人一人が勝手気ままに自由に生きています。

でもそれは「**心**」が活着ている証拠だと思います。

もし言いたいことも言えない、やりたいこともできない環境だったら・・・

どうでしょうか？そんな生活をして人間は「**幸せ**」でしょうか？

「**心**」が活着ていると言えるでしょうか？答えは **NO** だと思います。

私たち人間は心身ともに健康でいる事で沢山のわがままが言えます。

そしてわがままを叶えることで「**活着ている**」ことを実感します。

愛の家グループホーム座間では入居者様のわがままに応えます。

プラスの感情のわがままには全身全霊で乗っかり、

マイナスの感情のわがままには寄り添いながらも、時にはプラスに変えて

いけるようにする。これは職員に対しても同じです。

職員も入居者様も心身共に健康でわがままに活着ることが出来ることを
大切にします。